



2019年8月6日

各位

上場会社名 株式会社アイケイ
 代表者 代表取締役会長兼 CEO 飯田 裕
 (コード番号 2722 東証・名証 第二部)
 問合せ先責任者 常務取締役管理統括 高橋伸宜
 (TEL 052-856-3101)

2019年7月度連結月次情報のお知らせ

2019年7度の連結月次情報について、下記のとおりお知らせいたします。

記

(7月度売上状況)

当月におきましては、BtoC事業もBtoBtoC事業も前年の売上を下回りましたが、ほぼ計画通りの実績となっております。減収要因はBtoCではインバウンド売上の低迷であり、BtoBtoCルートでは通販ルートにおける不採算企画の削減によるものであります。

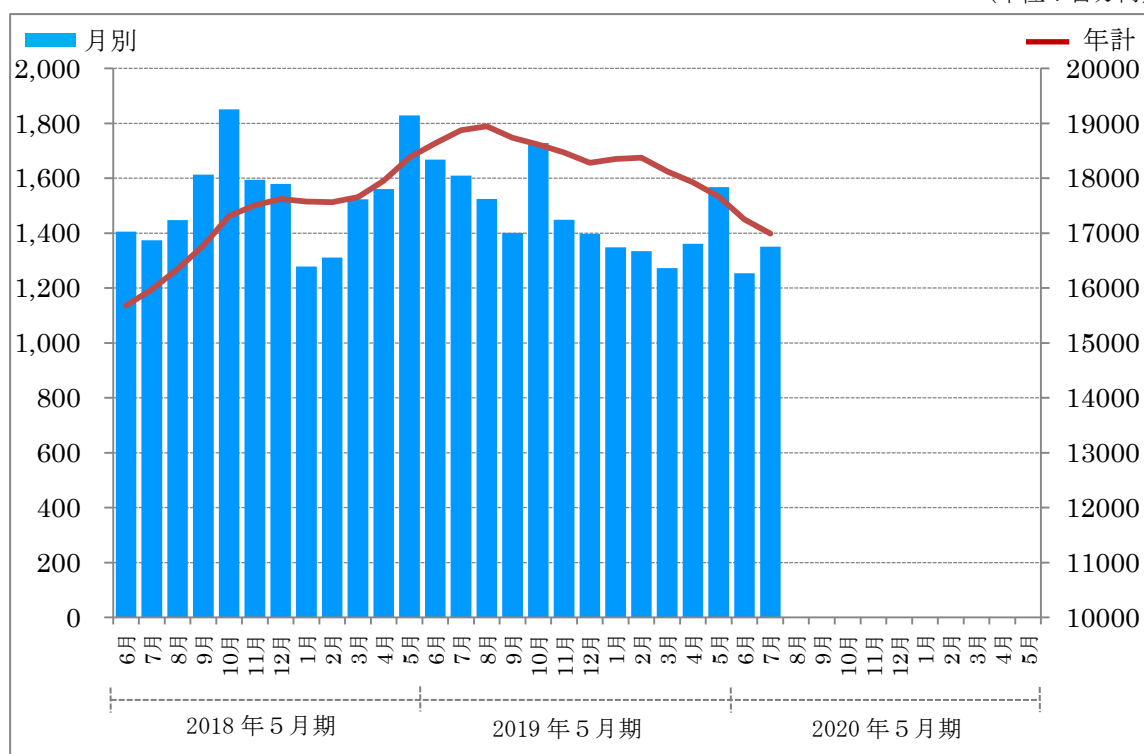
尚、インバウンド売上の前年度割れは10月まで続く見込みであります。

(単位：百万円、%)

		2019年7月度	前年比
連結売上高		1,350	83.9
内訳	B to C事業	462	69.6
	B to B to C事業	871	93.7
	その他	16	105.3

連結売上高推移

(単位：百万円)



- (注) 1. 年計とは過去1年間の売上高の累計となります。
 2. 売上高は速報値を使用しておりますので、次回以降の更新時に修正の可能性があります。従いまして、決算数値と同値にはなりません。

連結 売上高・前年同月比推移

(単位：百万円、%)

		売上高		累計	
		金額	前年同月比	金額	前年同月比
2019 年 5 月 期	2018年6月	1,668	118.6	1,668	118.6
	7月	1,610	117.0	3,278	117.8
	8月	1,524	105.2	4,802	113.5
	9月	1,401	86.8	6,204	106.1
	10月	1,728	93.4	7,932	103.1
	11月	1,448	90.8	9,381	101.0
	12月	1,397	88.4	10,778	99.1
	2019年1月	1,348	105.5	12,127	99.8
	2月	1,334	101.8	13,462	100.0
	3月	1,273	83.6	14,735	98.3
	4月	1,361	87.3	16,097	97.3
	5月	1,567	85.7	17,665	96.1
	2020 年 5 月 期	2019年6月	1,254	75.2	1,254
7月		1,350	83.9	2,605	79.5
8月					
9月					
10月					
11月					
12月					
2020年1月					
2月					
3月					
4月					
5月					

(注) 1. 売上高は百万円未満を切捨て表示しております。

2. 売上高は速報値を使用しておりますので、次回以降の更新時に修正の可能性があります。
従いまして、決算数値と同値にはなりません。

3. 当社の一ヶ月は、月初から月末迄であり、暦どおりであります。

セグメント別 売上高・前年同月比

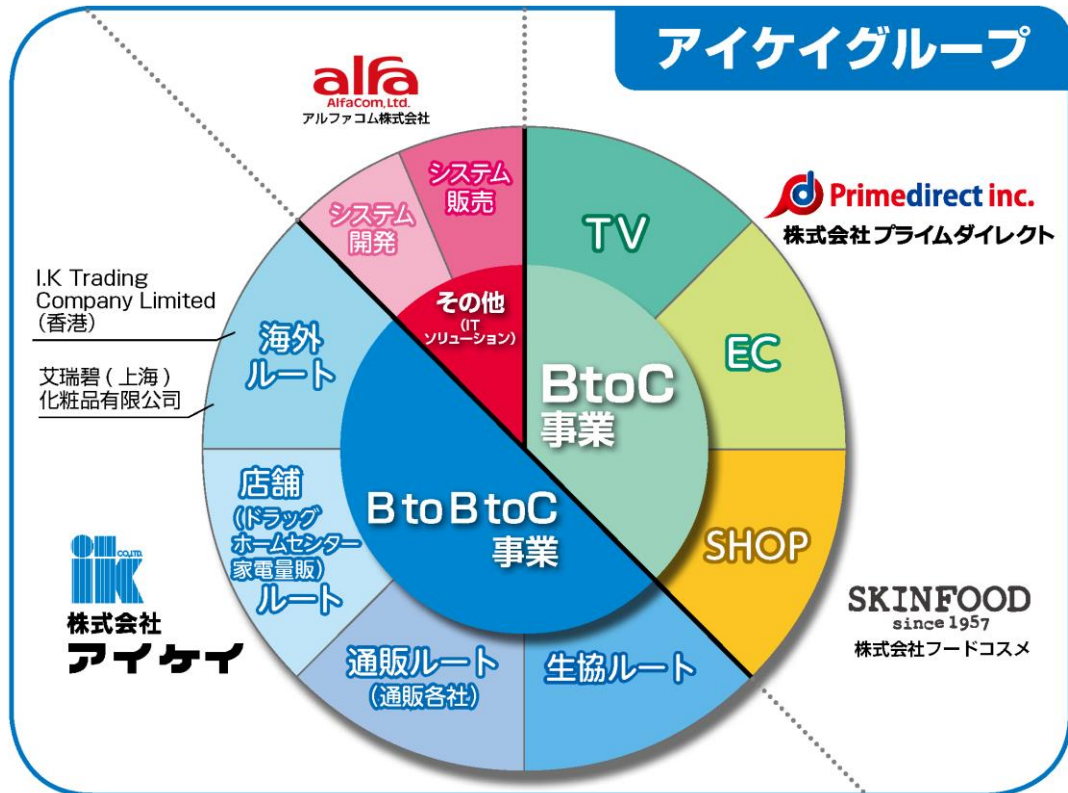
(単位:百万円、%)

		B to C事業		B to B to C事業		その他	
		金額	前年同月	金額	前年同月	金額	前年同月
2019 年 5 月 期	2018年6月	716	-	936	-	16	-
	7月	664	-	929	-	15	-
	8月	743	-	760	-	19	-
	9月	416	-	964	-	20	-
	10月	688	-	1,021	-	18	-
	11月	346	-	1,080	-	21	-
	12月	273	-	1,101	-	22	-
	2019年1月	455	-	873	-	20	-
	2月	372	-	935	-	25	-
	3月	354	-	893	-	25	-
	4月	378	-	953	-	29	-
	5月	575	-	959	-	32	-
	2020 年 5 月 期	2019年6月	343	48.0	894	95.5	16
7月		462	69.6	871	93.7	16	105.3
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							
2020年1月							
2月							
3月							
4月							
5月							

- (注) 1. 売上高は百万円未満を切捨て表示しております。
2. 売上高は速報値を使用しております。
3. 当社の一ヶ月は、月初から月末迄であり、暦どおりであります。
4. 2019年6月1日より、従来の「メーカーベンダー事業」、「SKINFOOD事業」、「ITソリューション事業」の3区分の事業セグメントを「B to C事業」、「B to B to C事業」、「その他」の3区分としております。また、それに伴い2019年5月期の実績も新区分に組換え表示しております。

以 上

新セグメントの概況につきまして



当社のビジネスモデルであります「マーケティングメーカー」を展開するにあたり、経営スピードの向上、成長事業への集中投資等が当社グループの成長に必要であること、また、投資家の皆様に当社グループの事業についてご理解を促進する為には、従来のメーカーバンダー事業、SKINFOOD事業、ITソリューション事業について、括り直しと呼称変更を行う必要があると考え、事業セグメントの変更を行いました。(2019年7月10日リリース)

従来の事業セグメント名称	事業内容	変更後の事業セグメント名称
メーカーバンダー事業	生協ルートでの卸売	B to B to C事業
	通販ルートでの卸売	
	店舗ルートでの卸売	
	海外ルートでの卸売	
	インバウンドルートでの小売	B to C事業
TV・WEBルートでの小売		
SKINFOOD事業	SKINFOOD店舗での小売	
ITソリューション事業	通話録音システムの構築等	その他

(注)ITソリューション事業は、重要性に乏しいので「その他」としました。